

芸備線の利用促進結果と振り返り

JR西日本広島支社

1. 広域交通に関する利用促進結果
2. 地域交通に関する利用促進結果
3. 全体のご利用結果に関する分析等
4. 情報発信・営業施策等

1. 広域交通に関する利用促進結果

■臨時列車概要（備後落合～三次間）

期 間：2021年10月23日（土）～12月5日（日）のうち、土休日16日間

土休日定期列車 期間計 **174本** → **256本** （増便82本・約1.5倍）



①庄原ライナーの運行

- ・ 広島から備後庄原への乗継なしの速達直行便の設定
- ・ 庄原ライナーを活用したツアー企画のご利用

	運転時分等	実績（計・日平均）	記事
2019年度	土日祝 15日間	695人・46人/日	ツアー参加者割合 37.1%
2020年度	土日祝 11日間	395人・36人/日	ツアー参加者割合 59.0%
2021年度	広島10:05→11:56備後庄原（土日祝 16日間）	516人・32人/日	ツアー参加者割合 32.0%

②三次⇒備後落合の臨時便設定

- ・ 定期列車(広島7:53→三次9:52)に連絡する、備後落合までの乗継ぎ便
- ・ 庄原ライナーより早く備後庄原に到着することで、備後庄原での滞在時間を拡充

	運転時分等	実績（計・日平均）	記事
2021年度	三次9:58→備後落合11:21（土日祝 16日間）	399人・25人/日	当該列車に接続する 広島・三次間列車 前年度比約1.4倍※

※前年度のご利用約30人/日
※特定日調査（同曜比較）

③備後庄原⇒三次の臨時便設定

- ・ 備北丘陵公園イルミネーション観覧者への帰路便の拡充

	運転時分等	実績（計・日平均）	記事
2021年度	備後庄原19:23→三次19:56（土日祝 16日間）	22人・1人/日	備北丘陵公園来場者数 2021年11月 100,193人 前年同月比較 109%

2. 地域交通に関する利用促進結果

④備後落合⇒三次の臨時便設定

- 西城から庄原方面への買い物等の日常利用の促進

	運転時分等	実績 (計・日平均)	記事
2021年度	備後落合13:40→三次15:16 (土日祝 16日間)	305人・19人/日	日常利用目的は約1割 ※アンケート結果より

⑤三次⇒備後庄原 みよしライナーからの接続便を設定

- 庄原市民の土休日の広島市街地へのお買い物や行楽のお帰りの利便性向上を実現

	運転時分等	実績 (計・日平均)	記事
2021年度	三次18:37→庄原19:14(土日祝 16日間)	44人・3人/日	2020年度：11人/夕2本 2021年度：13人/夕3本 ※三次発場面乗車人数 ※特定日調査 (同曜比較)

⑥三次駅での乗換時間を拡大

- のりばが異なる乗換えの利便性向上を実現

	運転期間	実績	記事
2021年度	2021年10月ダイヤ改正以降 (10/2 (土) ~) 10:26三次着・10:30三次発→10:26三次着・10:31三次発(乗換え+1分)	ダイヤ改正前 3人 ダイヤ改正後 3人	※「芸備線に乗ってカープの応援へ行こう」企画の参加者除く

地域ニーズを把握するために必要と思われる利用促進施策

⑦バスとの連携によるJRの利便性向上

- バスと鉄道の連携による乗車機会の増加を図り、「乗りたい時間に乗れる」というニーズの実現

⑧ICカードの活用による利便性向上

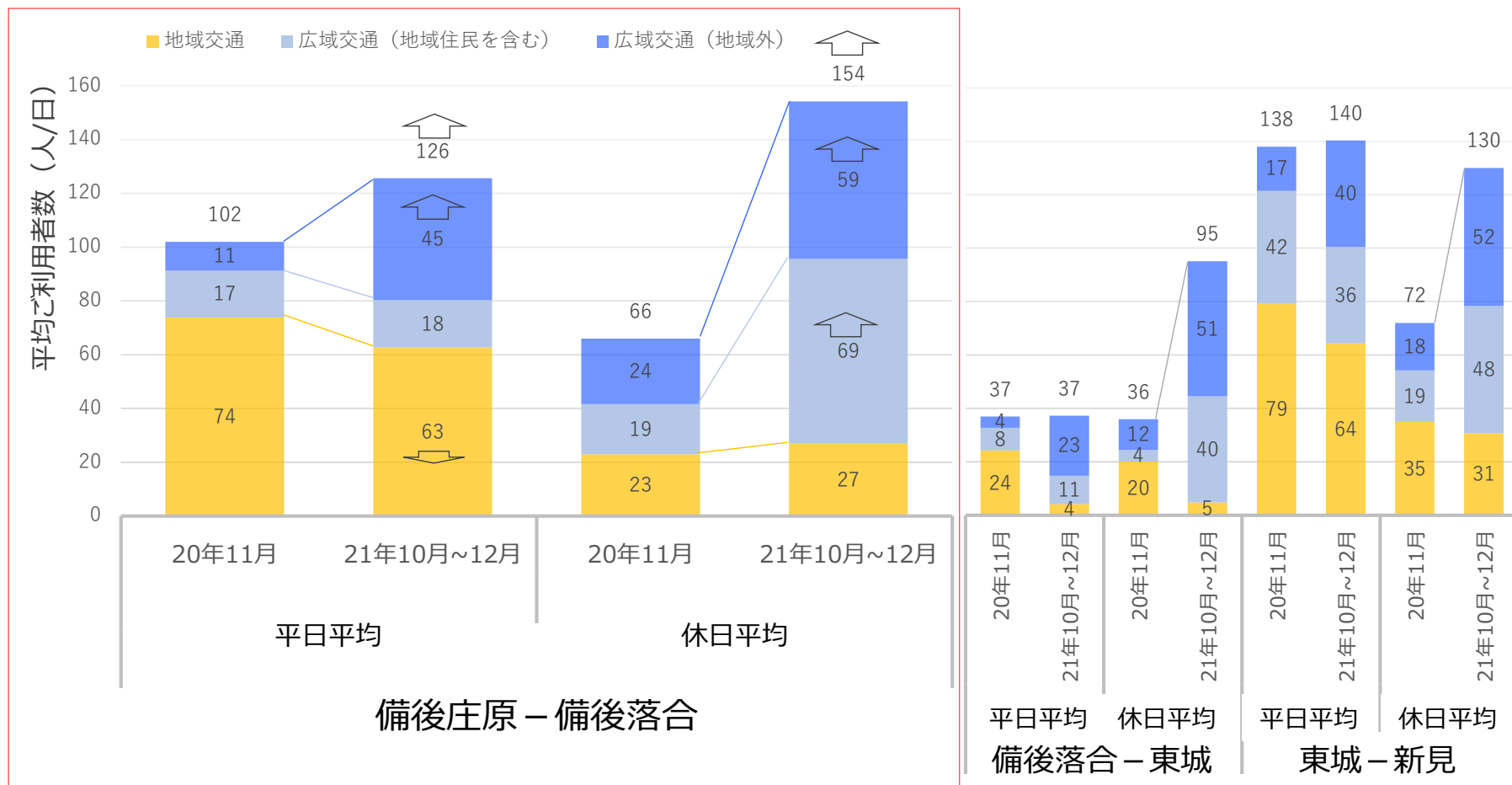
- キャッシュレス決済の街として脚光を浴びる庄原市。ICカードでの乗車券購入、ポイント付与等

⑨駐車場・駐輪場整備による2次アクセス向上

- 2次アクセス向上に向けて、駅周辺における駐車場・駐輪場の整備

3. 全体のご利用結果の分析等

□ 利用促進結果の地域交通・広域交通分析



項目	定義
地域交通	生活目的で、発着のいずれか、またはいずれもが新見・庄原市内のご利用者
広域交通 (地域住民を含む)	生活目的以外で、発着のいずれか、またはいずれもが新見・庄原市内のご利用者
広域交通 (地域外)	生活目的または生活目的以外で、発着がいずれも新見・庄原市以外のご利用者

3. 全体のご利用結果の分析等

□ 利用促進結果の列車別分析

土休日						土	日	水・祝	土	日	土	日	火・祝	土	日	平均	
						10月23日	10月24日	11月3日	11月6日	11月7日	11月20日	11月21日	11月23日	12月4日	12月5日		
下り	351D	6:43	備後落合発	7:27	備後庄原着	15	8	4	12	0	6	4	5	5	4	6	
	355D	9:09	備後落合発	9:53	備後庄原着	17	6	7	4	8	4	13	17	36	5	12	
	9841D	13:40	備後落合発	14:32	備後庄原着	臨時	49	14	9	8	17	11	30	29	18	9	19
	359D	14:43	備後落合発	15:27	備後庄原着		32	39	31	37	23	30	23	44	39	18	32
	361D	17:15	備後落合発	17:59	備後庄原着		9	8	5	16	8	27	26	18	14	6	14
	365D	19:18	備後落合発	20:02	備後庄原着		0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0
	小計						122	75	56	77	57	79	97	114	112	42	83
上り	350D	7:30	備後庄原発	7:56	備後落合着	9	10	4	8	4	9	2	16	6	2	7	
	9840D	10:36	備後庄原発	11:21	備後落合着	臨時	72	15	17	16	14	18	34	51	16	13	27
	356D	13:38	備後庄原発	14:21	備後落合着		40	23	29	35	20	21	33	22	64	12	30
	358D	15:31	備後庄原発	16:15	備後落合着		0	3	2	6	2	4	11	2	4	1	4
	362D	18:03	備後庄原発	18:46	備後落合着		2	6	3	5	4	7	3	2	5	4	4
小計						123	57	55	70	44	59	83	93	95	32	71	
上下計						245	132	111	147	101	138	180	207	207	74	154	

※ 駅カード配布 10/23～ 連日実施



・ 庄原駅前フエスタ
・ 備後落合駅おもてなしイベント

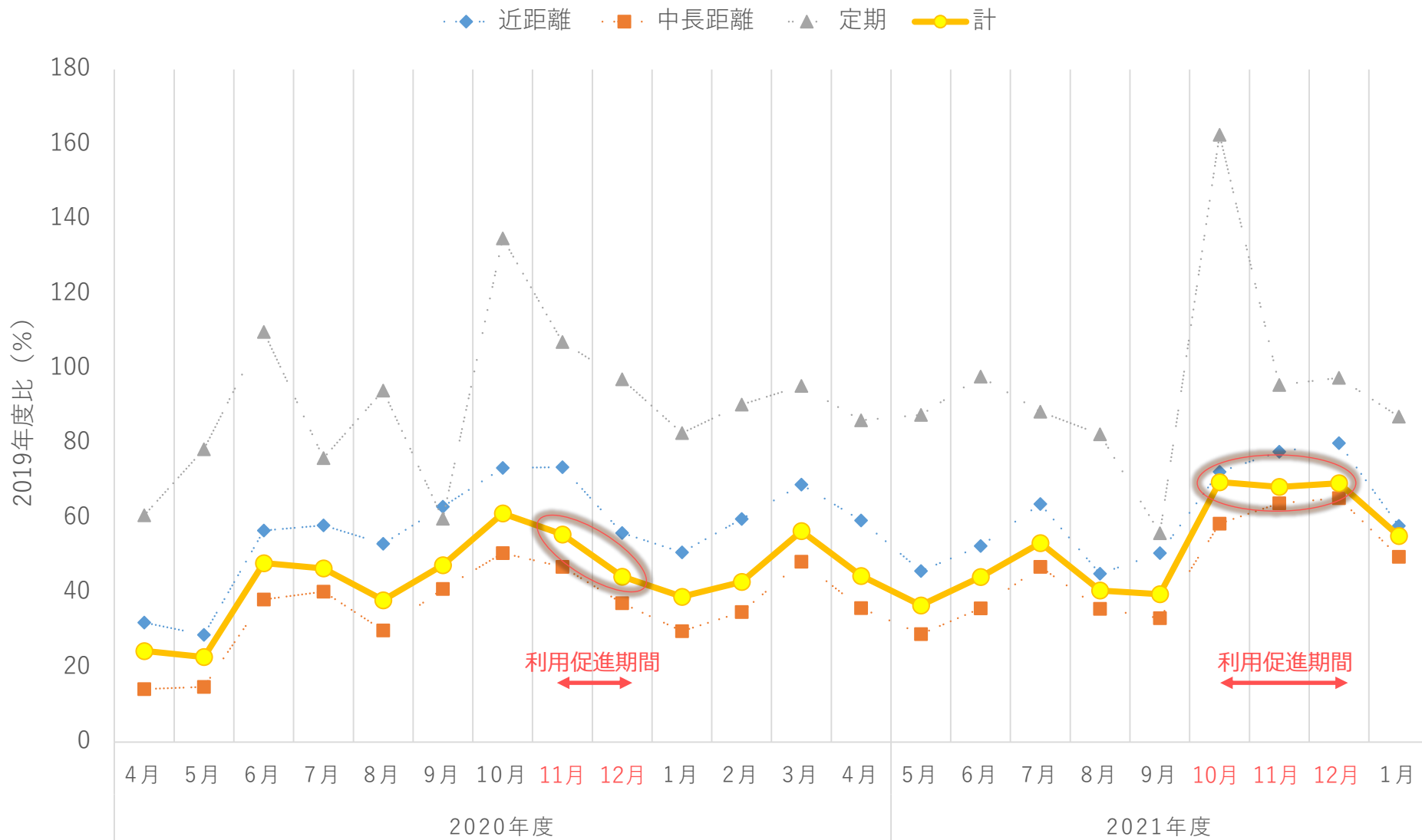
・ 芸備線マルシエトレイン

・ 県境鉄道サミット

・ @ 芸備線に乗って駅に行こう！
・ 備後庄原駅

- 終日で乗車の多い時間帯は、備後落合駅における芸備線・木次線の3列車発着の前後の列車
- イベント開催日については、上記時間帯以外にもご利用の多い列車あり

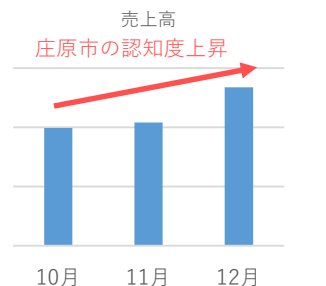
広島支社運輸取扱収入 2019年度比指数



4. 情報発信・営業施策等

- ・広島駅（新幹線口及びペDESTリアンデッキ）でのマルシェ開催
- ・SNSを活用した情報発信
- ・地域交通事業者と連携したお得な往復切符設定
- ・ラッピング臨時車両の運転 等

広島駅での庄原里山マルシェ (広島駅北口1階券売機前スペース)



2021年10月の庄原里山マルシェの様子

購入者数：約1,050人

芸備線マルシェ (広島駅新幹線口ペDESTリアンデッキ)

貨客混載の取り組み



2021年11月の芸備線マルシェの様子

来場者数：約1,500人

バス&レール どちらも割きっぷ

このきっぷは三次市実業事業を活用して販売しております。

バス&レール
どちらも割きっぷ

広島駅 三次駅

実施期間 2021年11月13日～2022年3月31日

広島-三次間往復
通常乗車 2,870円 → 往復セット 1,500円

7月～9月
●バス 広島線普通乗車(広島駅～三次駅間)1枚
●バス 広島線特等乗車(広島駅～三次駅間)1枚
●バス 広島線普通乗車(広島駅～三次駅間)1枚
●バス 広島線普通乗車(広島駅～三次駅間)1枚
●バス 広島線普通乗車(広島駅～三次駅間)1枚
●バス 広島線普通乗車(広島駅～三次駅間)1枚

販売窓口
広島 広島駅前バスセンター(広島駅前バスセンター) 広島 広島駅前バスセンター(広島駅前バスセンター)
三次 三次駅前バスセンター(三次駅前バスセンター) 三次 三次駅前バスセンター(三次駅前バスセンター)

購入特典
広島駅前バスセンター(広島駅前バスセンター) 広島駅前バスセンター(広島駅前バスセンター)
三次駅前バスセンター(三次駅前バスセンター) 三次駅前バスセンター(三次駅前バスセンター)

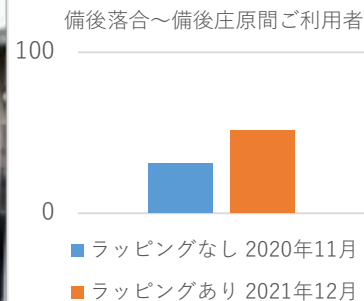
お問い合わせ
備北交通株式会社 TEL:0824-72-2112 受付時間:9:00～18:00 HP:https://btk.co.jp/

備北交通株式会社・広島電鉄株式会社・西日本旅客鉄道株式会社・三次市

11/13発売開始

11月販売実績：1183枚

カーラッピング列車の運転



備後落合～備後庄原乗車 約1.7倍※

※特定日調査(同曜比較)

1. 利用促進の取組み全体の概観

- ・ 新型コロナ感染状況が小康期間であり、全体のご利用が7割程度回復の好環境下で取組みを実施できた
- ・ 土休日に設定した多くの臨時列車（82本増発・通常比約1.5倍）を全便計画通り運行できたほか、各週末に地域をはじめ様々なイベントが盛況のもと実施できた
- ・ 地域の皆さまの趣向を凝らした様々なイベントやラッピング列車、各媒体での情報発信や魅力的な企画切符等の効果もあり、観光に代表される広域交流の顕著な利用拡大が確認できた

2. 利用促進の結果について（備後落合～備後庄原・三次）

①交流人口拡大を狙った利用促進

- ・ イベントや鉄道乗継ぎ、ラッピング列車などの目的に適う列車は最大70人程度、平均30人程度のご利用集中が牽引し、期間平均の土休日で対前年2.3倍、平日でも同1.2倍のご利用増加が確認できた
- ・ ご利用を下支えた庄原市内をはじめ広島市内などでの沿線の様々なイベントでは、期間中約20件の催事が開催され、総動員人数約7千人の来場者等の実績があったほか、ラッピング列車やバス&レールどちらも割きっぷも多くの誘客に貢献した

②地域の住民の皆さまの生活利用拡大を狙った利用促進

- ・ 一方で地域住民の皆さまが中心となる地域交通の利用促進では、期間平均の土休日で対前年ほぼ横ばい、平日は同15%減少であるほか、庄原市民の皆さまへの広島への鉄道利用のおでかけの喚起を狙った取組みの成果も低調であり、総じて生活における利用促進に繋がる成果は得られなかった

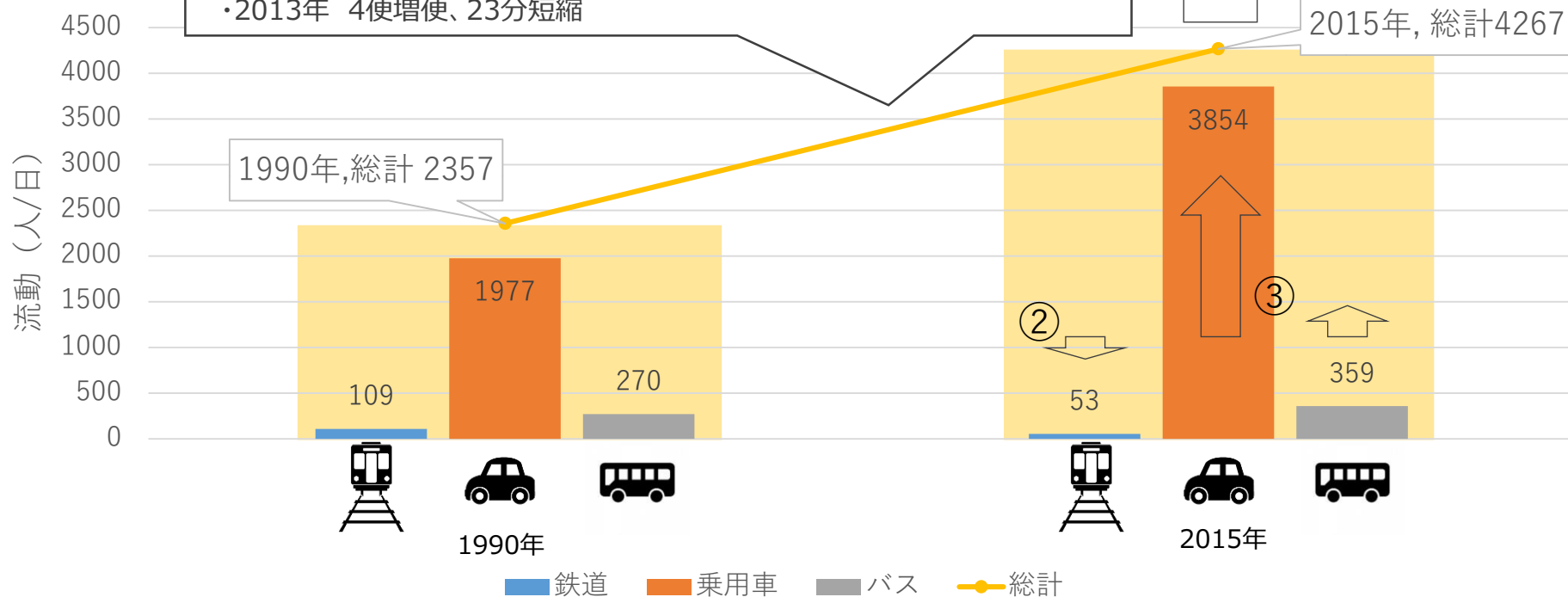
3. 今後に向けて

- ・ 交流人口拡大に向けた課題整理
- ・ 地域住民の皆さまの潜在的なニーズの把握

□純流動の変遷

・広島県（広島、備後、備北） から 島根県（松江、出雲） への移動

- ◆ 中国横断自動車道尾道松江線の開通
 - ・2003年 三刀屋木次IC-宍道JCT間開通
 - ・2012年 吉田掛合IC-三刀屋木次IC間開通
 - ・2013年 三次東JCT/IC-吉田掛合IC間開通
- ◆ 高速バス「広島松江線」の増便及び所要時間短縮
 - ・2013年 4便増便、23分短縮



① 1990年に比べ、流動の総計が増加 (181%)

② 総流動が増えている中、鉄道流動は減少

③ 一方で、公共交通としてのバスのほか、乗用車等道路交通による流動が大幅増

参考 広島県⇄山口県の流動増加 (152%) に比べ、より流動が増加